

平成30年7月12日
国民経済計算体系的整備部会


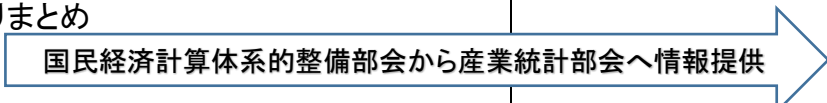
QE及び年次推計の精度向上に向けた 一次統計の「シームレス化」の取組強化・加速

平成30年6月29日の統計委員会において、委員長より、国民経済計算のQE及び年次推計の精度向上に向けた一次統計の「シームレス化」の取組強化・加速について発言があったところである(別添参照)。

これを受けて、国民経済計算体系的整備部会においては、以下の取組を直ちに開始したい(詳細別紙)。

- 国民経済計算の財部分における第一次年次推計から第二次年次推計への改定状況等を踏まえた検証を早急を実施(具体的な検証作業は内閣府に要請)
- 上記の検証結果を踏まえ、財部分の推計に用いられる「経済産業省生産動態統計」を中心に、必要な検討を開始
- 同検証結果を踏まえ、同様の他省庁関連の既存統計等についても幅広く精査を行い、必要に応じ関係する部会と連携しながら検討を実施

検証に係る工程表(イメージ)

時期	工程	備考
2018年 7月	財について、内閣府が23年基準における代替推計値(2012,2013 暦年)及び2015 暦年推計値の第一次年次推計から第二次年次推計への改定状況の分析に着手	
8月以降	内閣府による暫定的な分析結果の提示(8月前半) 「経済産業省生産動態統計調査」の品目追加に関する大まかな方向性を検討(8月後半以降) 同様の他省庁関連の既存統計等についても幅広く精査(同)	必要に応じ関係する部会等と連携
2019年 1月	財について、内閣府が23年基準における2016 暦年推計値の第一次年次推計から第二次年次推計への改定状況の分析に着手	
3月	「経済産業省生産動態統計」部分について、内閣府による2016 年分を含む最終分析結果の提示  国民経済計算体系的整備部会から統計委員会へ報告	「経済産業省生産動態統計調査」の諮問(予定)
4月頃	「経済産業省生産動態統計調査」の品目追加に関する部会としての検討結果とりまとめ  国民経済計算体系的整備部会から産業統計部会へ情報提供	
6月		「経済産業省生産動態統計調査」答申(予定)
～ 2021年	(業界調整や実査可能性の検証等を踏まえて)2021年中に「経済産業省生産動態統計調査」の品目追加の決定(実施は2022年1月分より) ※他の財についても所要の対応を実施	必要に応じ関係する部会等と連携